

2023 フィンスイミングオープン in 九州

2 次要項

各団体内で事前に周知徹底の上で大会に参加願います。

1. 入館・入場にあたって

- (1) 開場時刻以前に入口に並ばないこと。
- (2) 大会スタッフの指示に従い受付を行うこと。受付に「誓約書」を各自提出すること。
- (3) チームの引率責任者は、受付にて「棄権届出用紙」を提出すること。円滑な大会運営の観点からも漏れなく記入・提出すること。
- (4) 選手は、入場後、速やかに器具監査所にて器具監査を受けること。なお、選手間での器具の貸し借りは禁止する。自身の器具を用意してくること。認定シールのないモノフィンは、受付にて検査料 4,000 円を納付の上、認定を受けること。（検査料はおつりが出ないように準備しておくこと。）
- (5) 観覧者は受付にて名前を記入の上、運営が用意したリストバンドを着用すること。

2. 競技について

- (1) 世界水中連盟競技規則および大会実施規則を適用した日本水中スポーツ連盟大会運営規則（国内における申し合わせ事項を含む）により実施するほか、本大会の特性に合わせた申し合わせ事項により実施する。
- (2) 棄権は、所定の「棄権届出用紙」に記入し、入場受付時にチーム引率責任者が受付へ提出すること。競技開始後に棄権を申し出る場合は、速やかに同用紙をチーム引率責任者が招集所へ提出すること。棄権届出用紙を提出せずに競技を棄権した場合は、他の種目に出場できなくなる場合がある。
- (3) スタートは1回制とする。
- (4) スタート手順について、審判長の連続した短い笛の合図の前から準備（脱衣、フィンの装着）をすることを許容する。短い笛の合図の後、準備が出来次第、スタート台に上がること。
- (5) スタート補助申請を出している選手への補助は、事故防止の観点から、原則チームメンバーが行う。同じ組に複数名いて、役員による手伝いを必要とする場合は、朝のウォーミングアップ終了までに審判長へ申告すること。
エントリー締切りまでにスタート補助申請書を提出していない選手のスタート補助は認めない。
- (5) 長距離種目における途中距離の合図は、800m種目は700mのターン時に、1500m種目は1400mのターン時に、それぞれ水中にボードを入れて泳者に知らせる。
- (6) ゴールタッチは、タッチ板の有効面に確実にタッチすること。
（有効面以外へのタッチは記録とならない。）
- (7) 競技成立後は、競技成立後はレーン内で待機すること。
競技役員の指示の後にプール横側（1レーン、8レーン側の近い方）から速やかに退水すること。
タッチ版を超える退水、競技成立前に隣のレーンに侵入した場合は失格とする。

- (8) 競技に関する抗議は、チーム責任者による所定の抗議書の提出をもってのみ受け付ける。
口頭での抗議や当事者他による直接抗議は受け付けない。
(用紙は受付に用意。所定の時間までに大会本部席へチーム責任者が持参のこと。)

3. 全体スケジュール

	タイムスケジュール	備考
競技役員受付	7:00	
開場・選手受付開始	8:00	
ウォーミングアップ	8:00-9:20	
開会式	9:30	
競技開始	10:00	
リレーオーダー提出時限(1)	9:30	J ビーフインリレー CMAS 混合リレー
リレーオーダー提出時限(2)	13:00	サーフィスリレー 九州リレー
器具監査受付時限	11:00	器具監査は入場後速やかに実施する
競技終了予定	15:30	
九州リレー終了予定	16:00	エントリー状況により時間変動の可能性あり
閉会式予定	16:10	

※種目別表彰式は実施しない。賞状は受付で配布する

※監督者会議は行わない(別紙にて案内)

4. プールの使用について

- (1) 競技開始前のメインプールでのウォーミングアップ時に、ダッシュレーンを設ける。
1・8レーン：スタート側からスタート
また、競技時間中のメインプール開放時にも、ダッシュレーンを設ける。
8レーンのみ：スタート側からスタート
事故防止のため、一方通行とし、ダッシュレーン以外での飛込は禁止する。
- (2) フィン、スノーケル、ビート板、プルブイ以外の用具の使用は禁止する。
- (3) フィンを履く際に石鹸等の使用は禁止する。

5. 更衣室について

- (1) 更衣室は更衣のみの使用とし、ロッカー・ドライヤー等の使用は禁止する。
荷物は各自で管理し、更衣室内に放置しない。置き荷物は忘れ物として扱う。
荷物はバッグや袋等にまとめて入れた上で、自身で管理すること。
- (2) 更衣室内に滞留しないこと。飲食を禁止する。
- (3) シャワー室でのシャンプー、リンス、石鹸等の使用は禁止する。使用が発覚した場合、今後施設の利用を禁止され、大会が開催できなくなる懸念があるため、厳守すること。

6. 招集および競技前後の行動について

- (1) 招集は、各種目の開始予定時刻の15分前から行う。
なお、競技順序に示された進行時間は目安であり、競技の進行により前後する場合がある。また、棄権者が出た場合には、組替え・合同レースを行うこともあるため、場内アナウンスに留意のこと。
- (2) 招集所には、招集を受ける選手以外は立ち入ることができない。
- (3) 招集時にIDカードを提示すること。提示がない場合は招集を受け付けられない。
- (4) 必要な検査を受けていない器具を使用しての競技参加は認めない（招集で受け付けない）ため、入館時に必ず器具監査を受けること。
- (5) 50m種目では、所定の場所に荷物を置いてからスタートレーンに入ること。また、競技後は自身の荷物を速やかに回収し、移動すること。
- (6) スタート時の敷布は連盟側で用意した物のみ使用できる。（個人所有物の使用は不可）

7. 施設の使用について

- (1) こまめな手洗い、アルコール等による感染予防対策を実施すること。
- (2) 選手控え場所は2階観覧席、屋外スペースとし、参加人数の多い一部の団体にはあらかじめ場所を割り振る。その他の団体は譲り合って利用・着席のこと。
- (3) 脱いだものや下足を入れる袋やバッグ持参すること、
- (4) 更衣室内およびプールサイドは土足厳禁。選手は、プールサイドは裸足で通行すること。下足は、各自で用意した靴袋に入れること。
- (5) プールサイドへのフィンケース、その他荷物の放置は禁止する。チーム観覧スペース等を利用すること。放置された荷物は撤去し、落とし物として取り扱う。
- (6) ゴミは各自で用意したビニール袋に入れて密閉管理し、各自責任をもって持ち帰ること。施設内のゴミ箱に捨てないこと。
- (7) 会場施設内は全面禁煙。指定の喫煙スペースを利用すること。

8. 速報掲示について

- (1) 会場内に速報掲示板を設置する
- (2) 速報はweb上でも公開する。

【スタートリスト・速報】

東洋電子システム : <https://www.tdsystem.co.jp/>

【ライブ配信】

一般社団法人福岡水中スポーツ連盟 : <http://fusf.or.jp/17006744404722>

9. 注意事項、その他

- (1) IDカードを常時携帯すること。
- (2) 貴重品は、各自および団体の責任において管理すること。

(3) カメラ・ビデオ・携帯端末等での撮影について

- ・事前の申請は不要とする。
- ・撮影場所は2階観覧席のみとする。
(競技エリア(プールサイド等)での撮影は報道関係者および連盟広報担当に限定。)
- ・撮影は、競技力向上を目的とした自チーム選手のレースに限定する。
- ・本連盟の許可なく、撮影した画像・動画をYouTube等のウェブサイトへ無断転載することを堅く禁ずる。
- ・会場内のコンセントから各自が持ち込んだ機器・携帯端末等への充電は禁止する。
- ・盗撮等の不審な行動を見かけた場合は、大会スタッフ・施設担当者へ連絡すること。

(4) 落とし物は、大会期間中は本部席付近に設置する置き場にて管理する。

大会終了後、残った忘れ物は速やかに処分する。

〈会場までのアクセス〉

グローバルマーケットアクアパーク桃園 (桃園市民プール)

〒805-0068 福岡県北九州市八幡東区桃園 3-1-6

TEL093 (661) 2365



競 技 役 員

競 技 委 員 長	竹山 瑞恵			
副 競 技 委 員 長	谷川 泉			
審 判 長	砂原 美穂			
副 審 判 長	(主) <u>岩本 誠治</u>	佐藤 好助	藤木 憲次	
泳 法 監 査 員	(主) 長田 和也	宮本 祐治	山崎 幸香	
	松廣 宜恵	城戸 健一	石崎 陽子	
	植草 豊	荒井 章太	竹内 洗人	
出 発 合 図 員	(主) 古畑 陽子	宮本 知枝		
折 返 し 観 察 員	(主) 堀本 晋哉	<u>吉田 清孝</u>	荒井 悦子	
	木村 浩三	安岡 真子	湯浅 晴	
計 時	(主) 根井 兼聖	児玉 靖夫	白井 孝	
	濱野 真拡	田中 沙侑	富永 種春	
	柴田 千穂	秦野 茂	樋渡 美土理	
	高島 晶子	橋本 涼平	渡辺 雅彦	
着 順 監 査 員	(主) 山下 哲史	宮脇 康生	坂本 大志	
	田村 夏帆	酒谷 緑		
コンピュータ操作	有限会社東洋電子システム		松崎 貴夫	
機械操作・記録	江本 康雄	森 啓太	坂井 俊夫	
通 告 員	(主) 小野 靖一郎	石原 一義	関 小夏	
招 集 員	(主) 渡辺 雅浩	古田 善邦	荒川 明日未	
	山下 政二	佐藤 留美子	吉原 敬博	
	笠原 玲奈			
救 護 員	(主) 森角 瑞代	有資格者※		
総 務 員	在津 達哉	持橋 泰三		
競 技 配 信	山中 正美	二宮 龍之輔	森角 玲美	
施設・器具監査	(主) 尾形 蘭	大江 はな		
受 付	小林 広実	丹后 さやか	八里 悠	
会 場	山中 幸奈			

※氏名に下線「_」の付いている競技役員は(公財)日本水泳連盟に定める有資格者
 ……事故発生時に救助の指示及び救命等に対応できる資格を有するもの

競 技 順 序

● ウォーミングアップ

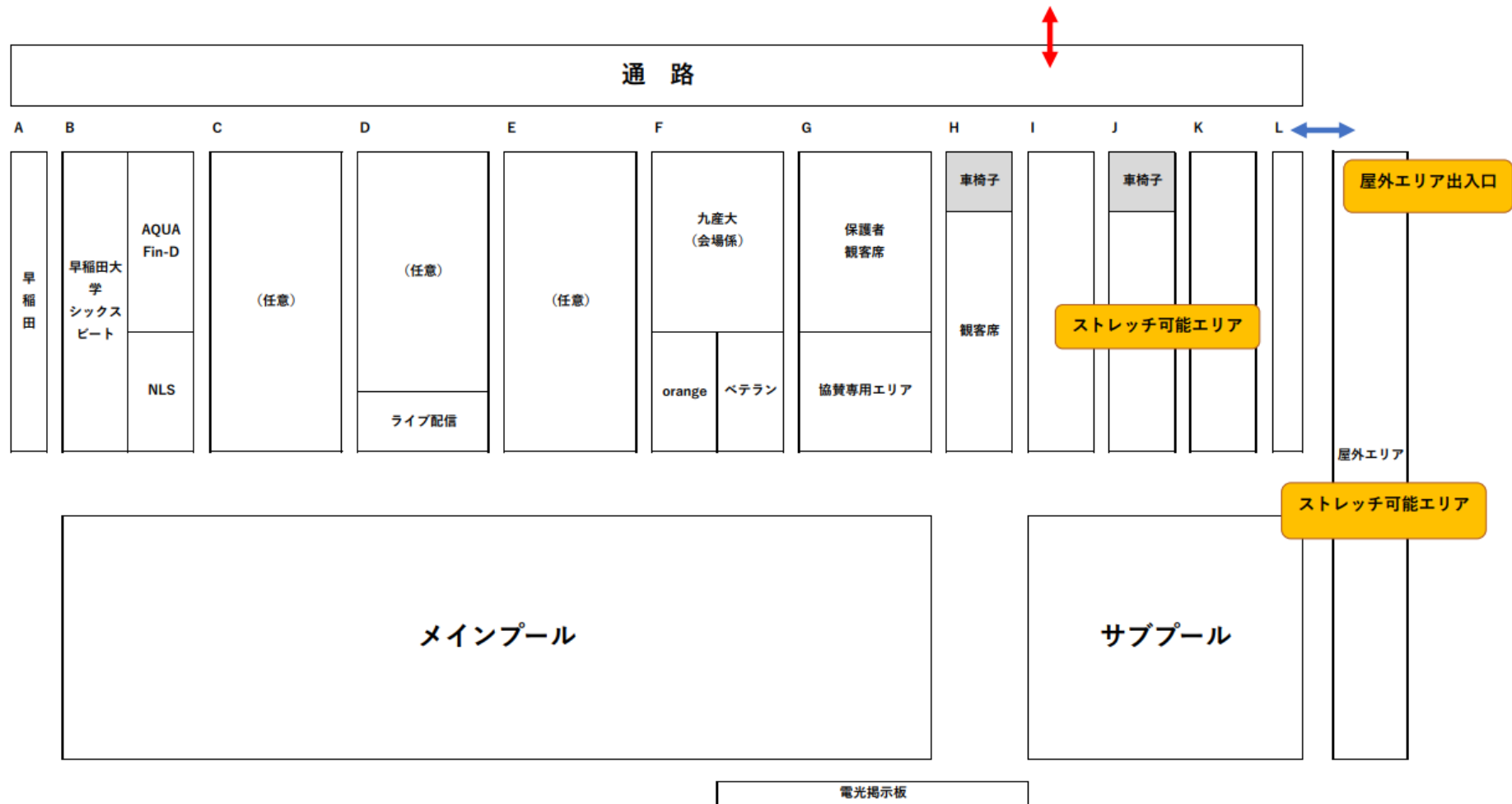
8時00分～9時20分

● 開会式

9時30分～9時45分

No	性別	距離 種目	組数	時刻	エントリー数
1	女子	4×50m Jt ⁻ フィンリレー	T決勝 1組	10:00	2種目
2	男子	4×50m Jt ⁻ フィンリレー	T決勝 1組	10:03	6種目
3	混合	4×100m CMASt ⁻ フィンリレー	T決勝 1組	10:07	3種目
【 休憩 約10分 】					
4	女子	800m サーフイス	T決勝 1組	10:20	5種目
5	男子	800m サーフイス	T決勝 1組	10:31	4種目
6	女子	50m J ビーフイン	T決勝 2組	10:41	10種目
7	男子	50m J ビーフイン	T決勝 3組	10:46	17種目
8	女子	50m CMAS ビーフイン	T決勝 2組	10:52	12種目
9	男子	50m CMAS ビーフイン	T決勝 4組	10:56	20種目
10	女子	50m サーフイス	T決勝 4組	11:05	24種目
11	男子	50m サーフイス	T決勝 3組	11:13	18種目
12	女子	200m J ビーフイン	T決勝 1組	11:20	1種目
13	男子	200m J ビーフイン	T決勝 1組	11:23	5種目
14	女子	200m CMAS ビーフイン	T決勝 1組	11:27	5種目
15	男子	200m CMAS ビーフイン	T決勝 2組	11:31	7種目
16	女子	200m サーフイス	T決勝 2組	11:38	11種目
17	男子	200m サーフイス	T決勝 3組	11:46	15種目
【 休憩 約50分 】					
18	女子	50m アブニア	T決勝 1組	12:50	5種目
19	男子	50m アブニア	T決勝 5組	12:52	26種目
20	女子	1500m J ビーフイン	T決勝 1組		0種目
21	男子	1500m J ビーフイン	T決勝 1組	13:03	2種目
22	女子	1500m サーフイス	T決勝 1組	#	1種目
23	男子	1500m サーフイス	T決勝 1組	#	2種目
24	女子	100m J ビーフイン	T決勝 1組	13:26	6種目
25	男子	100m J ビーフイン	T決勝 2組	13:29	8種目
26	女子	100m CMAS ビーフイン	T決勝 2組	13:34	9種目
27	男子	100m CMAS ビーフイン	T決勝 3組	13:40	16種目
【 休憩 約10分 】					
28	女子	100m サーフイス	T決勝 4組	14:00	21種目
29	男子	100m サーフイス	T決勝 3組	14:11	14種目
30	女子	400m CMAS ビーフイン	T決勝 1組	14:18	1種目
31	男子	400m CMAS ビーフイン	T決勝 2組	14:24	8種目
32	女子	400m サーフイス	T決勝 2組	14:36	11種目
33	男子	400m サーフイス	T決勝 2組	14:47	11種目
【 休憩 約10分 】					
34	女子	4×50m サーフイスリレー	T決勝 1組	15:11	3種目
35	男子	4×50m サーフイスリレー	T決勝 1組	15:14	3種目
36	女子	4×50m 九州リレー(t ⁻ フィン)	T決勝 ?組		?種目
37	男子	4×50m 九州リレー(t ⁻ フィン)	T決勝 ?組		?種目
38	女子	4×50m 九州リレー(サーフイス)	T決勝 ?組		?種目
39	男子	4×50m 九州リレー(サーフイス)	T決勝 ?組		?種目

No21～No23は合同レースになります。



※屋内は換気システムが稼働している為、扉は毎回必ず閉めること。

